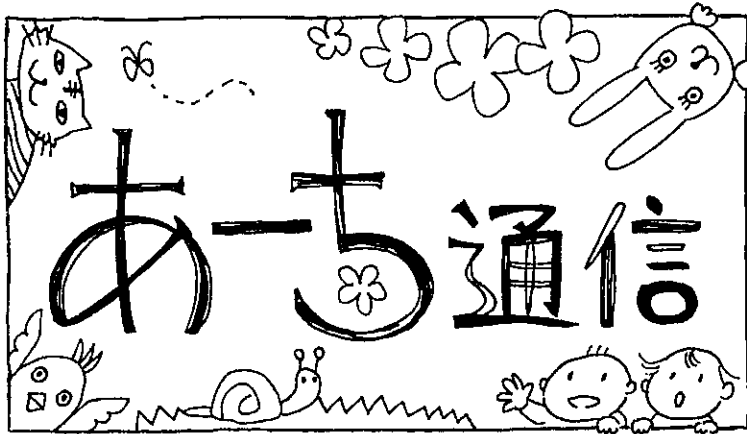




神戸大学大学院サテライト施設
「のびやかスペース あーち」
〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通 3-6-18
TEL&FAX 078-805-6090 Email arch@h.kobe-u.ac.jp
http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html
開館:火~土曜日 10:30~16:30 ※金曜日は 18:00 まで

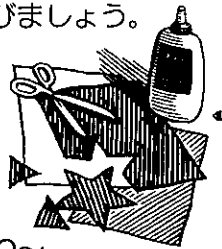
神戸大学大学院人間発達環境学研究所
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971

プログラム紹介

「めだか親子クラブ」(手作りおもちゃ)

身のまわりの物を使ったかんたなおもちゃ作り。
ポンと跳ねたり、ふわふわ飛んだり、くるくる回ったり・・・
みんなの知恵を出し合って楽しく作って遊びましょう。

今月から日時が変わりました。
幼稚園や小学校が終わってから
参加できる時間になりました！



日時：毎月第1金曜日 16:00～

場所：あーと・あーち

※小学生以上のお子さんは子どもだけでの参加もOKです。

『あまがえる先生 まよなかのびっくりコンサート』

作・絵：松岡達英

出版社：旺文社

発行日：2006年4月



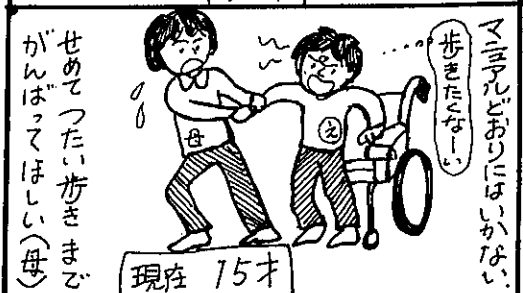
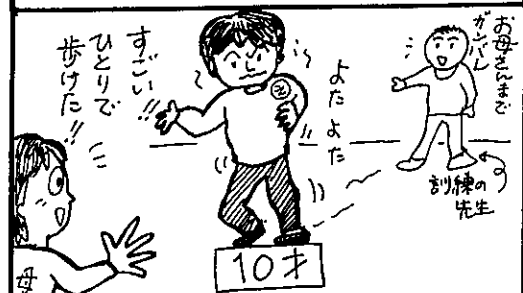
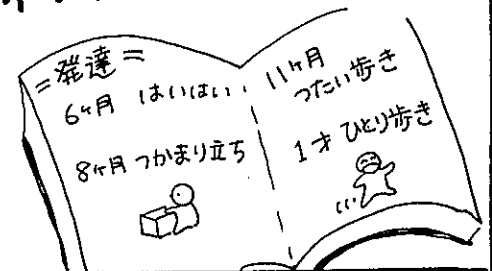
夏のある日、カタツムリ、コガネムシ、
バッタ、ダンゴムシの4匹は、あまがえ
る先生のコンサートに招待されました。先生の研究所や池の中はど
んなふうになっていて、どんな生き物がいるのでしょうか。わくわ
く楽しい探検のあとは、カエルたちのすてきな夜のコンサート。先
生は、カエルたちがどんな暮らしをしているのか教えてください。

身近な生き物たちが登場するので、親しみがわくこと間違いあり
ません。4匹の仲間と一緒に、池に住むたくさんの生き物たちとあ
まがえる先生に会いにいきませんか？

(神戸大学 発達科学部 4年 市木 絢子)

えんじえる君 by Bon

オダマキの育て～歩く～



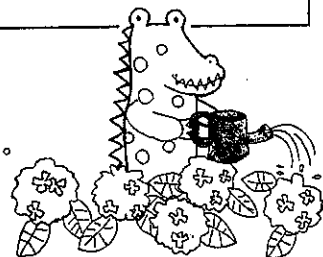


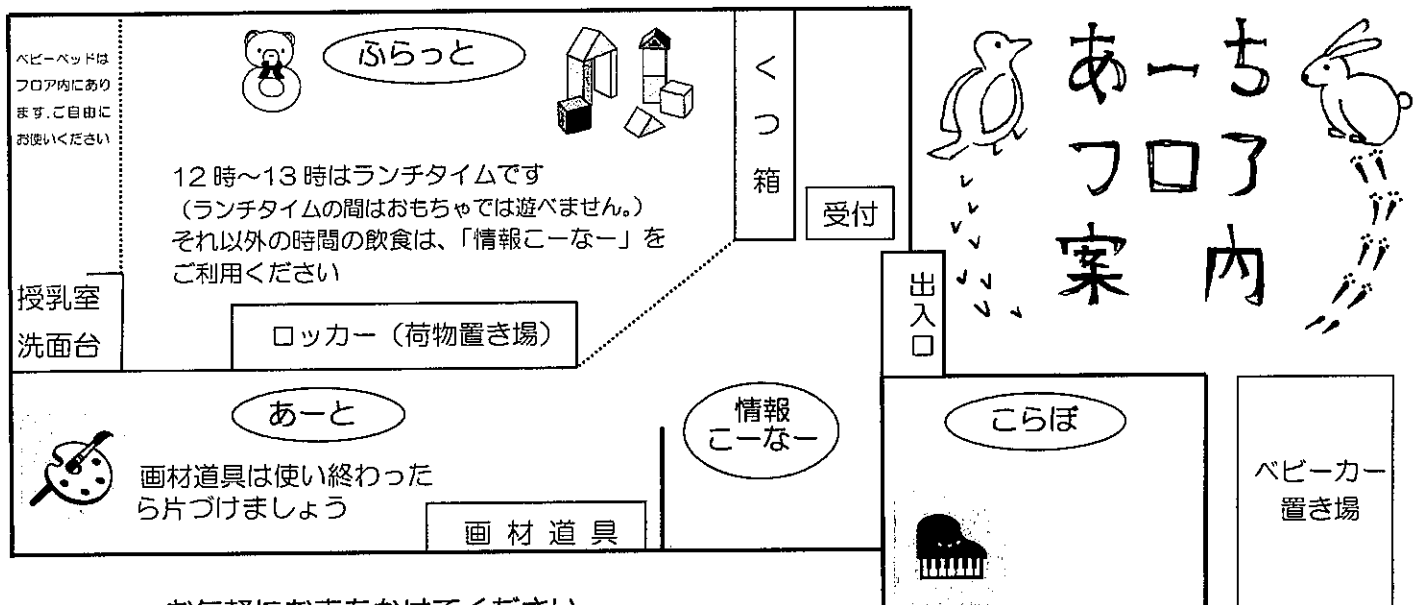
6月予定表



		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	日	休 館		
2	月			
3	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
4	水			
5	木			お口と歯の相談タイム 1時30分～
6	金	居場所づくり 3時～6時	めだか親子クラブ 4時～	
7	土			
8	日	休 館		
9	月			
10	火	ドーナッツ(申込制) 10時15分～12時		おひさまひろばあーち（午前中）
11	水	ほのぼの音ランド 1時20分～	あーち通信編集会議 1時30分～	
12	木		筆をもとう 1時～2時30分	
13	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時		ベビーマッサージ（はいはい） 11時～
14	土	0歳児のババママセミナー（※通年プログラム）/中・高校生の赤ちゃんふれあい		
15	日	休 館		
16	月			
17	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
18	水	ババママほっと(予約制) 10時30分～12時		
19	木			
20	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	
21	土	ぽっとらっく（予約制）		紙芝居 11時～
22	日	休 館		
23	月			
24	火	ドーナッツ(申込制) 10時15分～12時		おひさまひろばあーち（午前中）
25	水	あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） （6か月未満のお子さん） 1時30分～3時		おしゃべりほっとタイム 11時～
26	木		筆をもとう 1時～2時30分	
27	金	居場所づくり 3時～6時		ベビーマッサージ（ねんね） 11時～
28	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		
29	日	休 館		
30	月			

- ・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。
- ・プログラム参加の年齢制限はありません。内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・「アートセラピー」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分（金曜日は17時30分）より整理整頓の時間とさせていただきます。





～お気軽にお声をかけてください～

<ふらっと相談員>

火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)

水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)

木曜 午前 灘区地域活動支援コーディネーター
助産師 (月2回)

土曜 全日 発達相談員 (11:00～16:00)
午前 助産師 (第2土)

不定期 歯科医師 臨床発達心理士

※詳細は受付へお問い合わせください。

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

どうは どこへもいがない

作・五味太郎

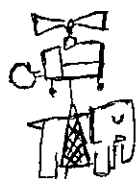
偕成社 2013年10月



「ん? あやしい あとがする...」

なに!? とページの中へ

「どうがぬまれる!」 え~~~~!!



そして次に乗り換え、降り方は え~~~~!!

着陸したのかよ...

「ウェルカム どうさん!」

で、どんな きぶんなのかな どうは...

「たいじょうが...?」

あんなのこが どうに話かけて

えから、それで、どうなる? わくわくとページをめくり、こころで愛読してきた五味ワールドと少しちがっているような感じになりました。

「絶滅していく動物たちのことを考えているのかしら?」
「生まれ育った故郷を離れることは ことばにはならないですよ。」

ページをめくるごとに考えてしまいました。
みなさんには どう思われますか。

読者

ごろんごろんで見上げれば

第十一話 止まれメロス 前編

ゆきはな

妄想家の私は1人暮らしが苦手です。地震や火事や泥棒が怖くて日々不安の中過ごさないとなりません。なので高校を卒業して家を出てから結婚するまでの10年間なるべく1人暮らしを避けるようにしてきました。

大学時代に住んでいたのはカトリックの修道会が運営する女子寮でした。都心近くの住宅街にある寮には出身地、国籍様々の学生が30名ほどシスターと一緒に暮らしていました。寮の1日は朝7時シスターの声で始まり、夜の10時には消灯が告げられます。門限は9時30分のなんとも清く正しい生活。もちろんそんな規則はほとんど守られることなく、寮生たちはシスターの鋭い目を盗んでは深夜まで遊び、寮を囲む高い塀をよじ上って帰って来るというスリル満点な毎日を送っていました。そんな中で私は都会での遊び方を知らなかったためシスターの号令とともに起き、寝るという生活をしていたので厳しいシスターにとっては優等生、寮の仲間からは「おばあちゃんみたいで落ち着く」ととても可愛がってもらえました。

中学卒業と同時に家を出た弟と暮らしたこともあります。この時は恐れていた泥棒に入られたり火事を起こしかけて消防車呼んでしまったりと波乱の3年間でしたが、弟とは1度も喧嘩することなく仲睦まじく暮らしました。そして最後には一軒家の空き部屋を貸し出している物件に出会え、その一室に住むことができました。一階に大家さん一家、二階には私の他に2人学生さんが暮らしていました。寝る部屋以外、トイレや台所、お風呂は皆で一緒に使います。この時も私は家主のおじいちゃんの良き話し相手となり、仕事の話や切手収集の話、なかなか終わりの来ない戦時中の苦労話などに毎晩耳を傾けました。

このように老若男女問わず様々な人たちと仲良く暮らすことができたので、私は自分が共同生活に長けているのではないかと自負していました。さらに夫は私の上をいく共同生活者です。仏の教えを学ぶため全寮制の学校に入った彼は、仕切り一つない和室に大人4人で布団を敷いて寝起きしていたというのです。二泊三日のキャンプならまだしも、2年間。私からすれば彼は共同生活の達人です。そんな二人が結婚し共に暮らすとなれば、さぞ理解力、忍耐力のある暖かな家庭を築けるだろうと想像されるかもしれません。恥ずかしながら私はそう夢見ていました。しかしそれは大いなる幻想。どうやら私にとってこれが本当の共同生活の始まりだったようです。

つづく

